

令和元年度災害 対策重点予算

平成31年第1回定例会は、3月1日から19日までの19日間で行われ、審議の結果、また、諮問(人権擁護委員の推薦)について賛成し、議員提案の条例改正1件を

提案された議案25件を原案のとおり可決しました。可決しました。

三角 良人 議長

■令和元年度一般会計当初予算

過去最高90億円にせまる



令和元年度一般会計当初予算は89億6千万円で、前年度に比べ、9億6千万円の増額(12%増)となりました。

歳入

町税は、前年度比3・8%増、約1億759万円の増収を見込んでいます。また、ふるさと応援寄附金も年々増え、前年度比100%増、1000万円の増収を見込んでいます。

しかし、依存財源は、財源の半分以上を占め、国や県の交付金に頼っている現状にあります。また、財源不足に充てるため、財政調整基金から5億円を繰り入れます。

歳出

児童手当、障害者福祉費等の扶助費が年々増加しています。防災行政無線整備に4億円、庁舎非常用電源設備等改修に1億1387万円など、安心安全のまちづくりに使われます。

一部事務組合への負担金 ✓

糟屋郡篠栗町外一市五町財産組合	290万円
北筑昇華苑組合	121万円
須恵町外二ヶ町清掃施設組合	3億2852万円
粕屋南部消防組合	3億369万円

元年度に施工される主な工事 ✓

第三小学校校舎外壁・防水工事(第二期)	8566万円
道路・交差点改良工事(総額)	6300万円
●一番田地区10工区	2000万円
●一番田地区11工区	2500万円
●乙植木~平原線交差点	1800万円

基金の状況 ✓

	30年度末(見込)	元年度積立(予定)	元年度取崩(予定)	元年度末(見込)
財政調整基金	24億5480万円	210万円	5億円	19億5690万円
減債基金	2億8391万円	28万円	0円	2億8419万円
ふるさと応援基金 新設	0円	2000万円	0円	2000万円
自然教育林基金	2030万円	2万円	0円	2033万円
水道水源保全基金	1億1182万円	11万円	0円	1億1193万円
計	28億7083万円	2251万円	5億円	23億9335万円

特別会計・水道事業会計 ✓

	一般会計からの繰入金	元年度当初予算	前年度比
国民健康保険特別会計	2億8485万円	31億2800万円	+3.2%
後期高齢者医療特別会計	9814万円	3億5400万円	+8.6%
公共下水道事業特別会計	3億2008万円	11億1700万円	-5.6%
農業集落排水事業特別会計	5493万円	9900万円	+16.5%
水道事業会計	100万円	収益的支出 5億9673万円	+4.1%
		資本的支出 2億496万円	-13.8%

※すべてのページにおいて金額は1万円未満を切り捨てています。

財政調整基金繰入金(貯金の取り崩し)

5億円

町債(借金)

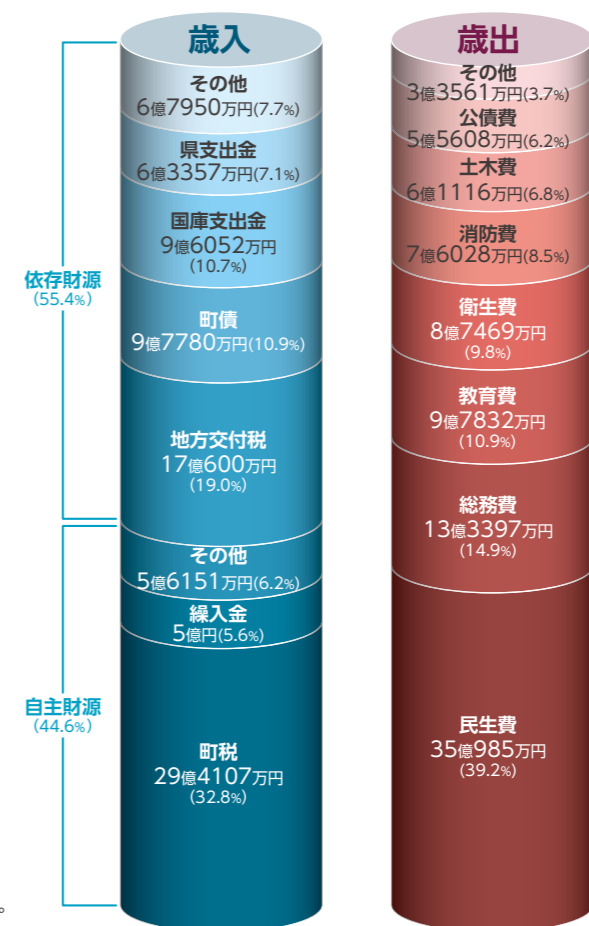
9億7780万円

令和元年度の主な事業は、6ページの『事業の目玉』でも紹介しています。



※改元により、令和元年度で統一しています。

一般会計 前年度比12%増
89億6000万円



予算書の閲覧は
こちら



須恵町
ホームページ